

Itoya Academy



—— 2026年度 講座ご案内 ——



Itoya Academyとは

Itoya Academyは、2026年に12期目を迎える、伊東屋が主催するアートスクールです。
「描くことを自由に楽しむ」ための確かな技術を身につけることから始まり、観察力や表現力を育みながら、一人ひとりが持つ感性を磨き、絵画を通して自己表現する喜びを体験していただける学びの場を目指しています。

使用する画材は、ファーバーカステルをはじめ、世界で高い評価を受ける上質なものを厳選しています。

描き心地や発色の美しさを実感しながら、質の高い画材だからこそ生まれる豊かな表現と、描くことの楽しさを味わっていただけます。

描くことを通して新しい自分と出会い、日々の暮らしをより豊かに彩る。

Itoya Academyは、そのきっかけとなる学びの場でありたいと考えています。



10回コースでは、「形を捉える」「光と影」など、デッサンや表現の基礎をじっくり学ぶ講座から、創造性を広げ、自分らしい表現を探究するテーマ別の講座まで、段階的に学べる幅広いプログラムをご用意しています。



講師紹介



山本 水葱 (なぎ)
千葉県生まれ
東京芸術大学美術学部
デザイン科卒業
美術予備校の講師、
絵画スクールの講師を経て
2015年よりファーバーカステル
アカデミー at Itoya 講師
現在、水葱描画教室
DessinLABO アートスクール運営



岩村 マグダレーナ
ドイツ バイエルン州生まれ
カッセル美術大学卒業
1977年芸術や工芸品の
ドイツ2次国家試験取得
ドイツ国内で美術工芸の
教師として勤務
2015年よりファーバーカステル
アカデミー at Itoya 講師

基礎クラス

光と影(supported by Faber-Castell)

講師：山本 水葱

定員:8名

モノが見える仕組み、色彩と陰影の仕組みを理解しながら、描くことの基礎を学びます。様々な画材を使用しながら、自身の表現方法を探ります。

1. Faber-Castellの画材を試してみよう
2. 木炭を使って明暗を描く
3. モノが見える仕組みを学ぶ 立体感の表現
4. 色彩学の基礎と陰影の関係
5. 水溶性画材と筆による表現
6. ミクストメディア1 (下地作り)
7. ミクストメディア2 (仕上げ)
8. 課題作品制作
9. 課題作品制作
10. 講評とまとめ

受講日：水曜 10:30~12:45 2026/10/14, 10/28, 11/18, 12/2, 2027/1/13, 1/27, 2/10, 2/24, 3/10, 3/24

土曜 10:30~12:45 2026/10/3, 10/17, 10/31, 11/21, 12/5, 2027/1/9, 1/23, 2/6, 2/20, 3/6



テーマ別クラス

アドバンス 講師：山本 水葱

定員:8名

モチーフの捉え方を丁寧に探究します。量感、質感、距離感など3次元的な表現を目指します。

1. 写真模写 木炭を使って明暗を描き分ける
2. モノが見える仕組みを学ぶ 立体感の表現
3. 混色のポイントを学ぶ
4. 水彩色鉛筆を使って描く1 「パン」
5. 水彩色鉛筆を使って描く2 「花」
6. 顔彩を使って描く1 「花」
7. 顔彩を使って描く2 「動物」
8. 課題作品制作
9. 課題作品制作
10. 講評とまとめ

受講日：水曜 10:30~12:45 2026/10/7, 10/21, 11/4, 11/25, 12/9, 2027/1/20, 2/3, 2/17, 3/3, 3/17

土曜 17:30~19:45 2026/10/3, 10/17, 10/31, 11/21, 12/5, 2027/1/9, 1/23, 2/6, 2/20, 3/6



テクニック 講師：山本 水葱

定員:8名

丁寧な観察をもとに、様々な描画表現の探究をします。モチーフの自由な捉え方から個性を引き出すことを目指します。

1. 木炭を使った写真模写
2. 墨の濃淡でガラスを描く
3. パステルで立体感を捉える 「果物」を描く
4. ペンとカラーインクのコンビネーション表現
5. 建物の描写
6. 水彩色鉛筆を使って描く 「花」
7. 風景の描写
8. 課題作品制作
9. 課題作品制作
10. 講評とまとめ

受講日：土曜 14:30~16:45 2026/10/3, 10/17, 10/31, 11/21, 12/5, 2027/1/9, 1/23, 2/6, 2/20, 3/6



基礎クラス

形のつかみ方を学ぶ - Perception-(supported by Faber-Castell) 講師：岩村 マグダレーナ

定員:6名

この講座は、デッサンを初めて学ぶ方に向けた基礎コースです。また、Monochromeの講座をご受講いただいた方が、身につけた観察力をさらに深め、表現力を磨くためのステップアップ講座としてもおすすめです。講座では、モノをじっくり観察することを大切にし、光と影の捉え方を学びながら、立体感や質感を表現する力を養います。また「知っているものを描く」のではなく「見たままを観察して描く」右脳の観察法を取り入れています。先入観や固定観念にとらわれず、形や明暗、空間の関係をありのままに捉える力を育てることで、より自然で豊かな描写力へとつなげていきます。この講座を通して、デッサンの楽しさを実感し、自分らしい表現へとつなげていきます。

1. デッサンの技法 -Drawing skill
2. 記憶や先入観に頼らず、観察したものをそのまま描くための知覚トレーニング①
3. 記憶や先入観に頼らず、観察したものをそのまま描くための知覚トレーニング②
4. 知覚トレーニング (Special Perceptions)
5. 輪郭(エッジ)を捉えるトレーニング
6. 輪郭(エッジ)と空間の関係を捉えるトレーニング①
7. 輪郭(エッジ)と空間の関係を捉えるトレーニング②
8. 課題作品制作
9. 課題作品制作
10. まとめ

受講日：土曜 10:30~12:45 2026/10/10, 10/24, 11/7, 11/28, 12/12, 2027/1/16, 1/30, 2/13, 2/27, 3/13



テーマ別クラス

絵画から着想を得る - Inspiration from History of Art 講師：岩村 マグダレーナ

定員:6名

水彩絵具の使い方を学ぶ講座。アーティストの作品を観察し、模写を通して、水彩画ならではの魅力や多様な表現の可能性について理解を深めます。同時に、水彩画特有の技法を実践しながら、技術力の向上を目指します。また、作家がどのような意図で色彩や技法を選び、画面を構成しているのかを読み解くことで、作品制作におけるコンセプトを自ら構築する力を養います。さらに、水彩画と他の画法との違いやそれぞれの特性を理解し、表現の可能性を広げていきます。

1. 絵画から学ぶ①
2. 絵画から学ぶ②
3. 写真を用いて、ウェット in ウェットの技法を学ぶ
4. 風景画 色の置き換え
5. 絵画から学ぶ③
6. 絵画から学ぶ④
7. 鳥を描く
8. 課題作品制作
9. 課題作品制作
10. まとめ

受講日：土曜 14:30~16:45 2026/10/10, 10/24, 11/7, 11/28, 12/12, 2027/1/16, 1/30, 2/13, 2/27, 3/13



風景画を構成する要素を学ぶ - Elements of Nature 講師：岩村 マグダレーナ

定員:6名

この講座では、アジアとヨーロッパの風景画を比較しながら、それぞれの文化に根ざした自然観と造形思想について学びます。アジアとヨーロッパでは、自然に対する価値観や美意識が異なり、その違いは風景画の構図や空間表現、素材の捉え方にも表れています。本講座では、両者の表現を比較しながら、岩・樹木・水など風景を構成する要素の一つひとつ掘り下げて学びます。最終的には、遠近法を用いたヨーロッパの風景画制作に取り組み、自然の捉え方や画面構成への理解を深め、自身の表現へと活かしていきます。

1. 遠近法の理解 日本の風景画と西洋の風景画の比較
2. 岩を描く -Rock-
3. 木の葉を描く -Leaves-
4. 樹皮の描写 -Bark-
5. 樹木の描写 -Tree-
6. 水の描写 -Water-
7. 風景の描写 -Imagination of Landscape-
8. 課題作品制作
9. 課題作品制作
10. 講評とまとめ

受講日：火曜 10:30~12:45 2026/10/13, 10/27, 11/10, 11/24, 12/8, 2027/1/12, 1/26, 2/9, 2/23, 3/9



アートの規則-Principle of Art 講師：岩村 マグダレーナ

定員:6名

このコースでは、自ら設定したテーマをもとに、一冊の絵本を制作することを目標とします。そのため、デッサンや絵画の基礎技術を活かしながら、絵本ならではの画面構成や視覚表現について学びます。絵本は、一枚一枚の絵だけでなく、ページをめくる流れによって物語や感情を伝える表現です。本講座では、二次元芸術の原則を理解しそれらを制作に取り入れることで、鑑賞者の感情や視線を意識した絵づくりを目指します。制作を通して、(A)鑑賞者の好奇心を引き出し、次のページをめくりたいくなる画面構成とは何か (B)伝えたいテーマや物語に応じて、どのような構図や色彩、表現技法を選択すべきか (C)絵と言葉がどのように関わり合うことで、より豊かな表現が生まれるのか。これらA~Cの課題に取り組みます。

1. 重心 -Emphasis-
2. 対比 -contrast-
3. 動き -Movement-
4. リズム -Rhythm-
5. 安定、調和、統一性 -Stability, Harmony, Unity-
6. バランス -Balance-
7. 緊張感 -Tension-
8. 課題作品制作
9. 課題作品制作
10. 講評とまとめ

受講日：火曜 14:30~16:45 2026/10/13, 10/27, 11/10, 11/24, 12/8, 2027/1/12, 1/26, 2/9, 2/23, 3/9



7回コースは日常のシーンや空間、自分の感性など、よりピンポイントのテーマにフォーカスしたプログラムです。新たなテクニックや新たな見方に気づくことで、発想や可能性が広がります。アート経験問わず、自分が納得のいく絵が描けた時の喜びを体験して日々の描く時間がより楽しくなるカリキュラムを7回にわたりご提案いたします。一つのテーマを深く楽しめるプログラムは、興味や目的に合わせてお気軽にご参加いただけます。



講師紹介



SAHO(さほ)

Faber-Castell アンバサダー
独学で絵画を学び、画家として活動。
作品を通して、世界をもう一度
見つめ直す入口を届けている。
「描いてみたい」が生まれる
時間を大切にしている。



miwa kasumi

2018年からペットの肖像画を専門に描く
ペットポートレート作家として活動
飾られた部屋が温かくなるような
暖炉のような作品を目指している
TAMAカルチャーカレッジ教室講師他

Sensitivity 色から感性を育む(supported by Faber-Castell) 講師：SAHO

定員:8名

Sensitivityとは、人の感性・感受性・感情などを包括した言葉です。
この講座では、色を通して一人ひとりが持つ感性を育み、ものの見方や発想を広げながら、表現する喜びや新しい可能性に出会うことを目指します。そのため、技術を身につけながら、その土台となる「感じる」ことも大切にします。新しい画材や作品、表現方法などとの出会いを通して生まれる「なぜだろう」「やってみたい」という小さな好奇心が、観察力や感性、自分らしい表現の発見へと広がり「描いてみたい」という創作への意欲へとつながっていきます。アーティストならではの視点やアプローチを取り入れながら、観察すること、感じることを、表現することを楽しみながら学べる内容となっています。

- | | |
|----------------------|---|
| 1. アーティスト作品の模写 | 画家の視点をたどりながら作品を観察し、描く時間を味わいます。
模写を通して、画材の特徴や塗り方の基本も学びます |
| 2. モチーフ1 (静物) | いくつか新しい画材も使い、お気に入りの質感や色を探しながらモチーフを描きます |
| 3. 水張りの体験 モチーフ2 (静物) | 前半：水彩画の仕上がりが格段に美しくなる水張りをします
後半：五感を使って観察し、基本の形の取り方から色塗りまで行います |
| 4. 流し込みで描く銀河 | 水張りした水彩紙にたっぷりの水を使い、色の広がりや重なりを楽しみながら仕上げていきます |
| 5. 抽象画 | これまでに学んだ画材や技法の中から、使ってみたいものを自分で選び、抽象画にチャレンジします |
| 6. 課題作品制作 | |
| 7. 講評とまとめ | |

受講日：日曜 15:00~17:15 2026/10/25, 11/8, 12/6, 12/13, 2027/1/10, 1/24, 2/7



やさしい色でうちの子(猫)を描こう 講師：miwa kasumi

定員:8名

愛猫のポートレートを、水彩と水彩色鉛筆を使って描く講座です。
猫の骨格や各パーツの特徴を丁寧に観察し、下描きから描き起こす力を身につけます。また、水彩ならではの色の重ね方や、猫らしい毛並みや表情を表現するための色使い、各パーツの描き方についても学びます。愛猫への理解を深めながら、その魅力や個性をより猫らしく、より愛らしく表現できるようになることを目指します。

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 猫の骨格や構造を学ぶ | 猫を図形に変換して立体的に捉える練習 |
| 2. 目を描くことで画材に親しむ | 水彩色鉛筆と筆の使い方を学ぶ |
| 3. 横顔を描く① | 横顔の骨格をイメージしながら下描き |
| 4. 横顔を描く② | 水彩と水彩色鉛筆で模様やパーツを描き込み仕上げる |
| 5. 修了作品制作 | “うちの子”を描く① |
| 6. 修了作品制作 | “うちの子”を描く② |
| 7. まとめ・ワンポイントテクニック | |

受講日：日曜 11:00~13:15 2026/10/25, 11/8, 11/29, 12/13, 2027/1/10, 1/24, 2/7



受講概要

開講期間: 2026年 10月 ~ 2027年 3月

1コース: 全10回 / 全7回

募集定員: 各クラス 6名~8名

受講料金: 全10回コース
基礎クラス 121,000円 (税込)

テーマ別クラス 143,000円 (税込)

全7回コース 77,000円 (税込)

受講対象: 高校生以上 ※詳しくはご相談ください

場 所: 銀座 伊東屋
K.Itoya 3F Workshop

【受講料金に含まれるもの】

- ・ 講座内ではご自由にお使いいただける画材をご用意しています。
(備品のため持ち帰ることはできません。ご自身でお持ちの画材、または購入した画材をお持ち込みいただくことは可能です)
- ・ スケッチブック、紙類は全てご用意します
(お持ち帰りいただけます)
- ・ 課題作品の額装
(額装された状態でお渡しします)

コースについて

初めて受講される方は「基礎クラス」もしくは「全7回コース」をお勧めします。基礎から積み上げていくことでより理解が深まります。

「テーマ別クラス」の受講はアカデミー受講経験のあることが条件となりますが、はじめて受講される方で「テーマ別クラス」の受講をご希望の方は、体験講座を受講の上、講師とご相談ください。講師が受講可能と判断した場合はご受講いただけます。

お申し込み方法

申し込み: お電話 (03-3561-8311) または Eメール (itoya-academy@ito-ya.co.jp)
店頭 (G.Itoya 7F) にて受付

受付期間: 10回コース 2026年 9月30日(水) まで

7回コース 2026年 10月17日(土) まで

*先着順にて承ります。満席の場合はキャンセル待ちとなりますので予めご了承ください。

作品展、Excursionについて

各コース講座修了後には、受講生の修了課題作品を展示する作品展を、銀座 伊東屋 本店にて行います。不定期で Excursion (スケッチ遠足) を開催しております。

画像はすべてイメージです



銀座 伊東屋

〒104-0061 東京都中央区銀座2-7-15
TEL: 03-3561-8311 www.ito-ya.co.jp
e-mail: itoya-academy@ito-ya.co.jp

